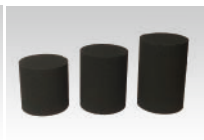


# デジタルCBテスター **AT-S**

Digital CB Tester

Advanced  
Technology  
for  
Solutions



# AT-S...Advanced Technology for Solutions

## お客様の課題に向けた先進技術

### AT-S

アイリッヒが長年にわたり培ってきた生砂混練と砂性状の制御技術。

AT-Sは“Simple & Smart”をコンセプトに長年の経験に最新の技術を組み合わせて開発された生砂コンパクトバリティ (CB) 自動測定装置です。

### Technology (AT-Sの先進技術)

AT-SはCBのみを測定するという機能に特化することで他の機能を廃しシンプルで高い信頼性、操作性を実現しました。

各種の先進技術(Advanced Technology for Solutions)が採用されています。

### Advanced Technology for Solutions

- ・CBの測定はサーボモータを使用し、安定した動作およびCBの測定精度向上を実現しました。
- ・充填筒に砂充填量検知センサを装備、砂量不足によるCB測定ミスを防止します。
- ・機械加工の施されたメインパネルに片側からのみ機構部を組み付けた2D構造を採用。全ての駆動機器、バルブ、配線・配管類へのアクセスは片側から可能です。

### Simple/Smart

機器構成を見直すことで従来機に対して部品点数を大幅に削減しました。設備サイズも従来機に対して70%と小型化しています。

### Solutions (課題解決)

#### Application (アプリケーション、ご採用目的)

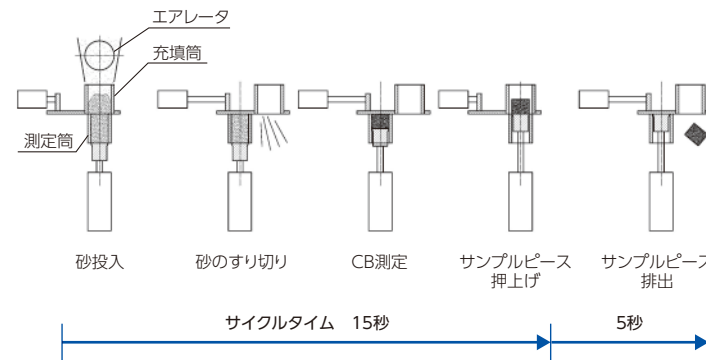
- ・アイリッヒミキサーおよび各種混練機の混練砂CBコントロール装置として
- ・混練砂のミキサー下でのCB測定装置として
- ・造型機上でのCB測定装置として

#### Market (ご提案したいお客様)

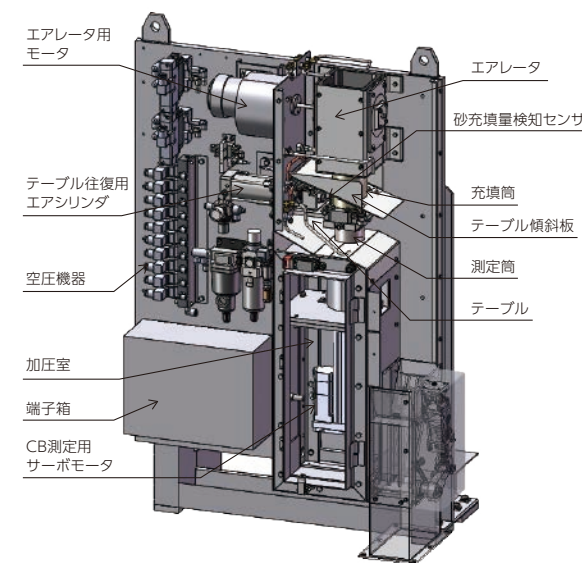
- ・新規に砂処理設備の導入をご検討中
- ・混練機の入れ替えをご検討中
- ・既存設備の自動化をご検討中
- ・造型機上でのCBの測定をご検討中

### Technology

#### 測定工程



#### 装置構成

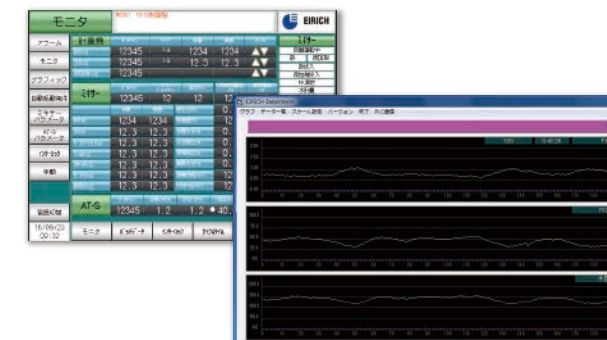


# AT-S

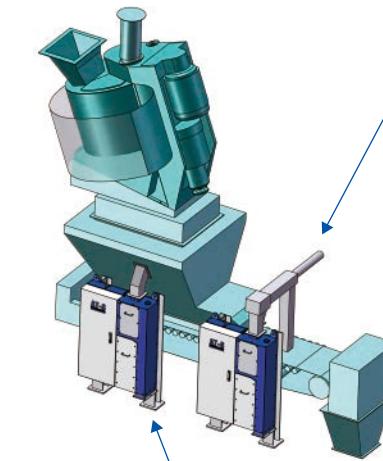


#### 多彩な表示機能

リアルタイムでのCB測定結果の表示に加え過去データの表示、グラフ化が可能。測定データはエクセルデータとして読み出し可能。



#### レイアウト(適用例)



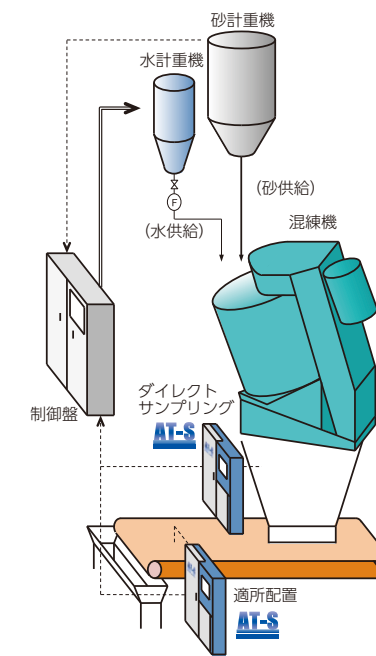
#### 適所配置

コンベア上、乗継シュート部から混練砂をサンプリング。スペースの限られた場所への設置、既存機との入れ替えが可能。(造型機上への設置)

#### ダイレクトサンプリング

混練機直下で排出時に混練砂をサンプリング。適切な水添加量を次バッチの混練に即座にフィードバックが可能。

#### 代表的なシステム図

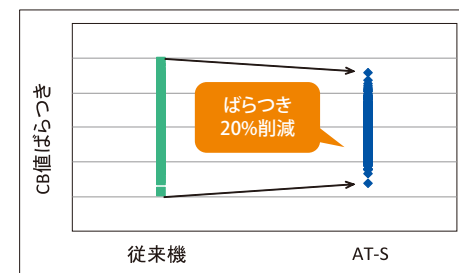


### Application

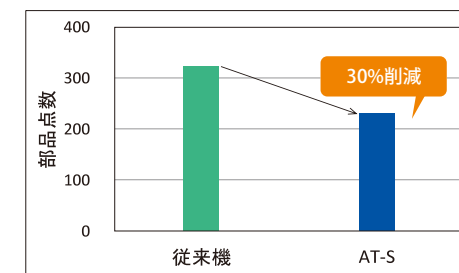
AT-Sで測定したCBからフィードバック制御により、混練に必要な添加水分量を計算し、目標CBに調整。特にダイレクトサンプリングの場合、混練直後の混練砂性状を測定、次バッチにフィードバックするため混練砂CBの安定性が飛躍的に向上。

### 従来機との比較

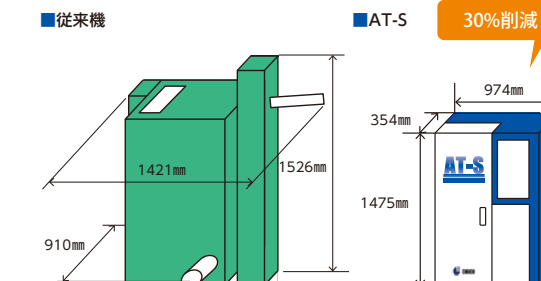
#### 高精度、高再現性



#### 構成部品点数の削減



#### サイズ



### 標準仕様とオプション

#### 標準仕様

- AT-S本体**
- ・CB測定機構
  - ・エアレータ
  - ・ブロー用空圧機器
  - ・据付架台 (標準型)
  - ・侵入扉 (サーボモータアクセスドア)
- 制御盤**

#### オプション

- ・サンプリング装置
- ・ダイレクトサンプリング装置
- ・BCサンプリング装置
- ・サンプルブレーカ
- ・遠隔モニタ
- ・インターネット接続

# 日本アイリッヒ テクニカルセンターをご利用ください

日本アイリッヒ テクニカルセンターでは、各種試験設備および評価機器を用意しておりますので、各分野のさまざまな処理のご要求に対しテストが可能です。

下記へお問い合わせください。



- 東関東自動車道、成田ICまたは大栄ICから国道51号線経由約10分  
首都圏中央連絡自動車道、下総ICから県道79号線経由約10分
- JR成田駅、JR空港第2ビル駅または京成成田駅からタクシーで約15分

## The EIRICH GROUP worldwide:



**Maschinenfabrik Gustav Eirich GmbH & Co KG**  
Postfach 1160  
74732 Hardheim, Germany  
Phone: +49 6283 51-0  
Fax: +49 6283 51-325  
E-mail: eirich@eirich.de  
Internet: <http://www.eirich.com>



**Groupe Eirich France S.A.R.L.**  
Villaurbanne, France



**Eirich Impianti S.r.l.**  
Locate di Triulzi, Italy



**000 Eirich Maschinenteknik**  
Dnepropetrovsk, Ukraine



**Eirich Machines Inc.**  
Gurnee, IL, USA



**Eirich Industrial Ltda.**  
Jandira, Brazil



**Nippon Eirich Co., Ltd.**  
Nagoya, Japan



**Eirich Australia**  
Brisbane, Australia



**Eirich (Thailand) Co., Ltd.**  
Pathumthani, Thailand



**Eirich Group China Ltd.**  
Shanghai, P.R. China  
**Eirich Machinery Jiangyin (EMJ) Co., Ltd.**  
Jiangyin, Jiangsu Province, P.R. China



**Eirich India Pvt. Ltd.**  
Mumbai, India



## EIRICH 日本アイリッヒ株式会社

本社

〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅 3-9-37 合人社名駅 3ビル  
Tel 052-533-2577 Fax 052-533-2578  
Email : eigo@nippon-eirich.co.jp <http://www.nippon-eirich.co.jp/>

成田事業所/テクニカルセンター

〒287-0225 千葉県成田市吉岡1210  
Tel 0476-73-5251 Fax 0476-73-5254

九州事業所

〒808-0109 福岡県北九州市若松区南二島 4-9-1  
Tel 093-791-1131 Fax 093-791-0402

アイリッヒ オーストラリア  
Eirich Australia

4/119 Gardens Drive, Willawong, Qld 4110, Australia  
Tel +61-(0)7-3272-3959